



▼ぜひ、会場で選手に熱い声援をお願いします!



message

アジア・アジアパラ競技大会 成功に向けて

2015年より誘致・準備を進めてきた大会が、いよいよ9月19日(土)より開会されます。県議会として「アジア・アジアパラ競技大会推進特別委員会」を設置し、大会の成功に向けた調査を進めてきました。さらに名古屋市議員をはじめ、県議会議員有志と共に「議員連盟」を立ち上げ、大会経費の確保や運営に関して、国や国会議員に働きかけをおこなっていきました。

そしていよいよ集大成となる大会が迫ってきました。**45の国と地域から訪れる約1万9千人の選手及び大会関係者と次世代を担う子どもたちが直接触れ合える機会は、多様な文化への理解を深める貴重な機会となり「オールあいち」として盛り上げていきます。**

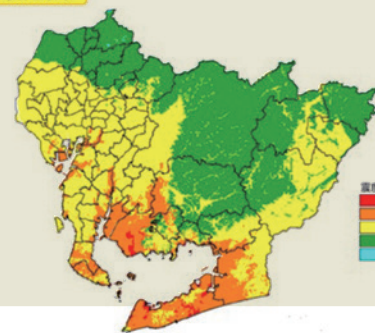
ぜひ、会場で選手に熱い声援をお願いします!

TOPICS 1

愛知県南海トラフ地震被害予測 調査結果を公表!

この度、愛知県が独自に実施した南海トラフ地震被害予測調査結果を公表しました。12年ぶりとなる今回の調査においても、南海トラフ地震の発生により、多くの建物被害や死者の発生など、本県において甚大な被害が見込まれる結果となりました。

震度分布



【参考】豊田市の被害予測

過去地震最大モデル							
全壊・焼失棟数(棟)					死者数(人)		
揺れ	液状化	がけ崩れ	火災	合計	建物倒壊	がけ崩れ	合計
約1,200	約50	約100	約20	約1,400	約30	約10	約50
理論上最大モデル							
全壊・焼失棟数(棟)					死者数(人)		
揺れ	液状化	がけ崩れ	火災	合計	建物倒壊	がけ崩れ	合計
約3,200	約50	約100	約200	約3,700	約100	約10	約200

桜井の意見!

県民の皆様による防災対策の取組や、県が実施してきた河川・海岸堤防及び水門の整備の効果などにより、前回調査と比較して、被害が減少していることも明らかとなりました。特に「感電ブレーカー」設置を推進したことで火災の減少が顕著となりました。

「備えあれば憂いなし」引き続き「安全・安心なあいち」の実現を目指していきます!

***感電ブレーカーの設置にあたり多くの自治体で助成制度が始まっています!**

中東情勢による影響に迅速に対応する議会を開会!



質問1 愛知の持続可能な成長と産業競争力の強化について



▲質問する
小木曾史人議員

Q 製造業を中心とした地域のモノづくり産業を支える人材の確保・育成について、今後県として中小企業の人材確保及び人材育成にどのように取り組んでいくのか伺う。

大村知事 答弁 新規学卒者の製造業への就業が減少傾向にある中、愛知のモノづくり産業の競争力を維持していくためには、その基盤となる中小企業の人材を、離転職者の中からも確保・育成していくことが重要。今後、若者がさらに柔軟に転職を考える可能性や、経済産業省が、近い将来、事務職等の文系人材に余剰が生じ、AI・ロボットを使いこなす専門職や、現場人材が不足すると推計していることを踏まえると、こうした離転職者向けの職業訓練の充実を図り、より多くの求職者がモノづくり分野に転職しやすい環境を整えていく必要があると考える。そこで、**2027年度の入校者の募集から、様々な時期に離職された方が、モノづくり分野の職業訓練に踏み出せるよう、従来4月・10月に集中していた入校時期を、年6回に回数を増やす見直しを行い、ハローワークとも連携し、タイムリーに、すぐに高等技術専門学校に来ていただいて、職業訓練を受けられるという風に支援していく。**また、現在、多くの現場で必要とされるデジタルスキルをカリキュラムに加えるなど、幅広い知識や技能が習得できるよう、訓練内容の一層の充実を進めていく。

質問2 アジア・アジアパラ競技大会について

Q 開幕まで残り3か月となる中、観戦チケットの販売促進や団体観戦の拡大につなげるラストスパートの機運醸成にどのように取り組まれるのか、また共生社会の実現など大会開催後のレガシー構築をどのように進めていくのか伺う。

大村知事 答弁 観戦チケットは、機運醸成の取組による大会への注目が高まる時期をとらえ、テレビCMやSNSでの販売促進活動を集中的に実施するほか、団体チケット専用申込書や団体チケット事務局の設置等、より多くの県民の皆様へ会場へお越しいただけるよう取り組んでいる。**6月30日からチケットの一般販売が始まり、**それにあわせてしっかりとPRして盛り上げて、一人でも多くの方にチケットを購入していただいて、会場に来ていただけるように取り組んでいく。一方、大会のレガシーをしっかりと築くことも、本県の重要な役割で、県では、**バラスポーツの更なる普及啓発を図るため、競技会場をアクセシブルな施設とするための支援を行うとともに、これらの施設を最大限活用していただけるよう、バラスポーツに関する施設情報等を盛り込んだガイドブックの制作を進めていく。**



▲答弁する大村知事

質問3 自転車の青切符制度導入後の課題について

Q 青切符制度開始後2か月における制度趣旨や具体的な交通ルールについて、これまでの取締りの現状を踏まえ、高校生、高齢者、外国人県民など対象に応じた周知・啓発をどのように進め、県民の理解促進につなげていくのか、あわせて、自転車通行空間整備や地域実情を踏まえた歩道通行可規制のあり方について伺う。

警察本部長 答弁 自転車の交通違反に対する交通反則通告制度の適用開始後、**2か月間の検挙件数は644件で、うち67.5パーセントに当たる435件が一時不停止であった。**交通反則通告制度や自転車の交通ルールの県民の皆様への周知は、現在、街頭活動やSNS、動画配信等を通じて周知を図っていることに加え、学校や事業所等において、外国人の方も含め、年齢層に応じた交通安全教室を継続的に実施している。加えて、本年度は、自転車の交通ルールを学べるデジタル教材作成にかかる予算を計上し、今後は、これも活用して交通ルールの理解促進に努めていく。また、自転車の通行空間の整備は、道路利用者のニーズ、交通実態、自転車関連事故の発生状況等を踏まえ、**道路管理者と連携しながら、歩行者、自転車、自動車等の全ての道路利用者が、安全で円滑に通行できるよう、自転車の歩道通行を可能とする交通規制の実施を含め、自転車通行空間の整備に努めていく。**



▲答弁する警察本部長

主な議案

6月定例議会では、中東情勢の影響への対応など、一般会計補正予算案を始め、条例の制定及び一部改正など32議案を集中的に審議し可決成立させました。また、意見書については、わが県議団から提案した「**自動車産業分野におけるカーボンニュートラルの実現と地域経済の両立について**」と「青少年がSNSを安全に利用できる環境整備の推進について」を始め5件の意見書を採択しました。

「愛知県美術品等共同収蔵庫」を整備

愛知県美術館、愛知県陶磁美術館及び愛知県立芸術大学の各施設が、引き続き美術品等の保存及び収集活動等を継続できる収蔵スペースを確保するため、全国初となる共同収蔵庫の整備を推進します。

●概要：美術品等共同収蔵庫

- ・整備計画地：元愛知県立常滑高校敷地
- ・延べ面積(うち収蔵面積)：8,000㎡程度(5,700㎡程度)

●事業期間

- ・設計・建設期間：2027年度～2030年度(約4年)
- ・維持管理・運営期間：2031年度～2050年度(20年間)



自動運転高速バスの社会実装に向けた取組を強化

2026年3月に国の自動運転社会実装先行的事業化地域事業に選定された中部国際空港と名古屋市中心部を結ぶ高速バスの自動運転化の取組について、高速バスとしては全国初となる2027年度の自動運転レベル4の社会実装に向けた取組を強化します。

●実証ルート：知多半島道路大府PA～中部国際空港



県立高等専門学校の設置に向けた整備を推進

時代に即した「高度なもののづくり人材」を育成するため、県立高等専門学校の設置に向けた施設の整備を推進します。

●主な改修エリア

愛知総合工科高等学校の既存校舎のうち、東棟1階 約860㎡

●主な改修内容

- ・普通教室、教員室(個室)の整備(OAフロア化含む)
- ・空調、電気・機械設備、電話設備、ネットワーク設備整備



追加補正予算(中東問題対応)

中小企業者への資金繰り支援を強化

中東・米国関税・物価高対応枠の概要

取扱期間	2026年7月3日(金)～2027年3月31日(水)
融資対象者	売上高、売上高総利益率、売上高営業利益率のいずれかが減少している中小企業者
使途・限度額	事業資金・1億2,000万円
融資期間・利率	1年以内・金融機関所定～10年以内・年2.1%(2026年7月3日時点)
信用保証料	年0.38%～年1.74%
保証料補助	当初契約時の信用保証料の2分の1 2026年7月3日(金)保証承諾分～ 2027年3月31日(水)保証申込受付分
据置期間	1年以内
保証協会への損失補償	3分の2

*** その他、従来からの物価高騰対応のスキームを活用して国の補正予算に呼応した事業を迅速に進めていきます!**

- ・食材費高騰の影響を受ける子ども食堂の活動を支援
- ・物価高騰の影響を受ける学校給食費等の保護者負担を軽減
- ・LPガス価格高騰の影響を受ける消費者負担を軽減
- ・物価高騰の影響を受ける社会福祉施設を支援
- ・物価高騰の影響を受ける医療機関を支援
- ・飼料価格高騰の影響を受ける畜産農家及び養殖業者を支援
- ・LPガス価格高騰の影響を受ける窯業事業者を支援
- ・特別高圧電力価格高騰の影響を受ける中小企業を支援
- ・LPガス価格高騰の影響を受けるタクシー事業者を支援
- ・酒米価格高騰の影響を受ける酒蔵を支援(新規)



愛知県が進める 「基幹的広域防災拠点整備」事業について

愛知県では、南海トラフ地震等、大規模災害時に、全国からの応援人員や物資等を円滑に受け入れ、被災現場や地域の防災拠点に迅速かつ的確に供給する「愛知県基幹的広域防災拠点」の整備を豊山町青山地区に2029年度の開設に向け、推進します。

1. 経緯

1995年の阪神・淡路大震災を契機に、国は、大規模広域災害時の災害対策活動の核となる現地対策本部機能を確保するため、2001年に首都圏・東京湾臨海部、関西圏・大阪湾臨海部の拠点整備を決定。首都圏2箇所、関西圏1箇所が供用し、24時間体制で運用。

2. 役割

大規模広域災害時に、国と都道府県が協力し、迅速かつ的確に災害対策活動を展開。司令機能、支援部隊のベースキャンプ地、支援物資輸送ターミナル、災害医療の広域搬送センター等を備え、全国からの支援を受け入れ、被災地域へ供給する、後方支援活動を実施。

整備概要

第1期：消防学校

整備コンセプト：名古屋市との共同設置による全国初の消防学校教育

運用方針：全県一貫した教育訓練による県内消防力の強化、地域への施設の開放など開かれた消防学校として運営

*2029年度開校



第2期：防災拠点

整備コンセプト：憩い・交流の場やスポーツ等の場となる防災公園

運用方針：賑わいの創出により地域を活性化するとともに、基幹的広域防災拠点機能を有する防災公園として運用

*2029年度内供用開始



桜井の意見!

県内の消防職員・消防団員の人材育成や尾張地域を中心とした防災力向上に着実に取り組んでいます!

日々の活動



4/11 松平例祭(権現まつり)

徳川家康が生まれた際に使われたとされている「産湯」を井戸より汲ませていただきました。



4/24 豊田市博物館企画展

豊田市出身の千田先生による企画展の開会式に出席しました。



5/20 映画「5月の雨」鑑賞

政策推進議連による離婚後共同親権の問題を描いた映画を鑑賞させていただきました。



6/4 環境保全関係功労者表彰式

豊田市立八並小学校の10年以上にわたる八並湿地環境保全の活動が評価されました。



6/6 連合愛知豊田地域協議会ボランティアに参加

トヨタ自動車上郷工場前の県道わきの除草作業を組合役員とおこないました。



6/13 元祖上郷おいでんに参加

市長・同僚議員と共に祭りを盛り上げさせていただきました。

ホームページを是非ご覧ください ▶ <https://sakurai-hideki.com/>

発行：桜井ひでき事務所

〒471-0832 豊田市丸山町10-5-1
TEL 0565-71-1555 FAX 0565-29-0274

